特定非営利活動法人 Music of Mind

令和５年度ＮＰＯ総会

総合司会　錦谷陽子

日時　令和５年５月２８日（日）

１、開会あいさつ　理事長　島本範子

２、議員点呼　総合司会

３、議長の選任　総合司会

４、書記及び議事録署名人の選任　議長

５、議事

第１号議案　令和４年度事業報告承認の件

第２号議案　令和４年度会計収支決算承認の件

第３号議案　令和５年度事業計画案承認の件

第４号議案　令和５年度会計収支予算案承認の件

役員名簿

理事長　島本範子

副理事長　錦谷陽子

理事　日沼俊輔

理事　長渕晃二

理事　山本富子

監事　深見智恵

第１号議案　令和４年度事業報告承認の件

令和４年度は、前年度までに比べコロナウイルス感染症の影響は減りましたが、本来の支援事業の中心である音楽活動のステージ、ライブ等の依頼は７件に留まり、それらは市、県、福祉事業所からのものが大半で、出演料においてはコロナウイルス感染症の拡大前に比べると大幅に少ないものでした。
また 12 月 24 日に 10 周年記念コンサートを新堀学園ライブ館楽友ホールにて行い、130 名のお客様を動員することが出来、新曲を発表、ＣＤの販売を行いました。しかし、ＣＤ、製品の売上が思ったようには伸びず、コンサートのために受けた助成金等を費用に充てても、入場料を利用者の工賃に充てると、黒字というわけにはいきませんでした。
製品販売においては、販売の機会としておやこマルシェ、キャンドルナイト、自主企画の鎌倉長谷のカフェ「メルティンポット」さんでの作品展、８月、１月のヒデタクバンドライブ、カフェロマーノさん、そば処みねもとさんでの委託販売等がありましたが、こちらも思った以上の販売成果は出ていません。
また、昨年度予定していたカホンのワークショップや、夏祭り、秋祭り、カラオケ大会は実施することができませんでした。
これらの事から売上と月々の障害サービス費による助成金以外で運営費を充実させるために、様々な助成金の獲得に奔走し、昨年度は市、県、企業から６件の助成金をいただくことができました。
また、カフェ事業においては、お客様が少しずつ戻ってきておりランチの売上は上向き傾向になっています。
利用者の支援とその成果については、７月に１泊の合宿を実施し、新曲、アルバムのレコーディングを行うとともに、パン工場、ミュージアムの見学をし、利用者同士と職員との信頼関係をより深めることができました。
その結果、12 月のコンサート等ステージの取り組みのスタイルに変化を持たせ、積極的に楽器演奏と、練習時の指導を利用者が行う事により、パフォーマンス力が向上しステージ、ライブでのお客様の評価が今まで以上に良くなり、利用者一人一人にファンがつくようになっています。
利用者の工賃は、カフェの売上向上のおかげで増やすことができました。
昨年度は新卒の２名の利用者が加わりました。

皆、あたたかく迎え入れ、職員の指導がなくてもカフェや手芸の場面で教え合うなどの様子がみられています。
利用者同士の関係、大きな喧嘩や揉め事もほとんどなく、ひとつのステージを作る仲間意識もあり良好で、常に明るく楽しい職場になっています。
職員も、悩みを持つ利用者の立場になって話を聞くなど、作業支援以外の場面での支援も常に心掛けている様子が伺えました。
利用者２名が増えた事により４月分より障害サービス費の額も増えましたが、８月に１名の利用者が介護型事業所に移ったため、それ以降は１名分の障がいサービス費が増えたこととなっています。
職員の雇用体制については、産休、育休に入る職員に対して、両立支援の実施を行う事となりました。
しかし、スキルアップについては、職員研修は日々の支援等事業に追われ、虐待防止、意思決定支援、権利擁護等必要最低限の社内研修に留まり、資格習得などのスキルアップにつなげることができませんでした。

以上が令和４年度の事業報告になります。

第２号議案　　令和４年度会計収支決算承認の件

# 活　動　計　算　書

（特定非営利活動に係る事業会計）

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

法人の名称　特定非営利活動法人 Music of Mind

（単位：円）

| 科目 | 金額 | | |
|---|---|---|---|
| Ⅰ 経常収益 | | | |
| 1．受取会費 | | | |
| 正会員受取会費 | 18,000 | | |
| 賛助会員受取会費 | 199,000 | 217,000 | |
| 2．受取寄附金 | | | |
| 受取寄附金 | 66,760 | 66,760 | |
| 3．受取助成金等 | | | |
| 就労継続支援（B型）障害福祉サービス費 | 27,658,191 | | |
| (財)かながわ生き活き市民基金 | 81,000 | | |
| 雇用調整助成金 | 285,000 | | |
| 福施設等物価高騰対応支援金(神奈川県) | 200,000 | | |
| 物価高騰支援助成金(藤沢市) | 1,102,500 | | |
| アズビル株式会社　マッチングギフト | 100,000 | | |
| azbilみつばち倶楽部 | 100,000 | 29,526,691 | |
| 4．事業収益 | | | |
| 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援する | 2,436,880 | | |
| 知的障がい者のコミュニティー支援活動に関する事業収益 | 0 | | |
| 知的障がいに関する情報提供、情報収集及び相談事業収益 | 0 | 2,436,880 | |
| 5．その他収益 | | | |
| 受取利息 | 58 | | |
| 解約返戻金 | | 58 | |
| 経常収益計 | | | 32,247,389 |
| Ⅱ 経常費用 | | | |
| 1．事業費 | | | |
| (1)　人件費 | | | |
| 給料手当 | 15,482,532 | | |
| 法定福利費 | 2,040,511 | | |
| 福利厚生費 | 89,059 | | |
| 人件費計 | 17,612,102 | | |
| (2)　その他経費 | | | |
| 工賃 | 2,520,550 | | |
| 材料費 | 113,635 | | |
| 食材費 | 800,183 | | |
| 旅費交通費 | 875,004 | | |
| 接待交際費 | 80,080 | | |
| 賃借料 | 907,344 | | |
| 運賃 | 9,020 | | |
| 通信運搬費 | 172,846 | | |
| 水道光熱費 | 468,628 | | |
| 消耗品費 | 1,338,012 | | |
| 事務用品費 | 36,338 | | |
| 広告宣伝費 | 3,960 | | |
| 保険料 | 358,790 | | |
| 地代家賃 | 2,352,000 | | |
| 諸会費 | 12,000 | | |
| 修繕費 | 93,983 | | |
| 車両費 | 7,572 | | |
| 研修費 | 1,960 | | |
| 合宿関連費 | 199,567 | | |
| 雑費 | 87,122 | | |
| その他経費計 | 10,438,594 | | |
| 事業費計 | | 28,050,696 | |
| 2．管理費 | | | |
| (1)　人件費 | | | |
| 人件費計 | 0 | | |
| (2)　その他経費 | | | |
| 支払手数料 | 705,896 | | |
| 減価償却費 | 437,509 | | |
| 支払利息 | 31,546 | | |
| 租税公課 | 400 | | |
| 雑費 | 39,741 | | |
| その他経費計 | 1,215,092 | | |
| 管理費計 | | 1,215,092 | |
| 経常費用計 | | | 29,265,788 |
| 税引前当期正味財産増減額 | | | 2,981,601 |
| 法人税等 | | | 7 |
| 当期正味財産増減額 | | | 2,981,594 |
| 前期繰越正味財産額 | | | 8,228,021 |
| 次期繰越正味財産額 | | | 11,209,615 |

※　今年度はその他の事業を実施していません。

第３号議案　令和５年度事業計画案承認の件

今年度は昨年度の反省を踏まえ、コロナウイルス感染症が５類になることから、さらにステージの機会を増やしていけるように努力していきたいと考えています。
また、昨年度行えなかった自主企画イベント等を行うとともに、外部からの出演依頼が増えるように活動拡大を図りたいと思います。
それらが利用者の自立に結び付く支援になるように取り組んでいきます。
下記に具体的なイベント等の企画予定と、それに伴う利用者への支援内容をまとめました。

・開設記念パーティ（4 月 10 日）
　タレントでヨガ講師のアニール＝セティさんをお迎えしてカレー作りを行う。外部の方と一緒に作業し、親睦を深める。

・パナソニックエイジフリーケアセンター湘南デイサービス（4 月 11 日）
　湘南大庭公民館ふれあいフェスタライブ出演（6 月 24 日）予定
　グリーンコンサートライブ出演（9 月）予定
　ユニバーサル音楽祭、バリアフリーフェスタライブ出演（11 月）予定
　藤沢市主催ふれあいフェスタライブ出演（12 月）予定

以上は今後出演依頼されると思われるライブの予定です。
地域の方々との交流を目的とする。それぞれの客層に合わせてパフォーマンスを工夫し、共にステージを作る努力をすることで協調性を養う。

・カフェにてワークショップシェイカー作り（7 月、8 月）予定
　参加者と一緒にシェイカーを作り、そのシェイカーを使って皆で演奏をする。
　参加者の対象を主に小学生とし、作り方を教えるなどして地域の子供たちとの交流を図る。

・合宿（1 泊 2 日）高尾の森わくわくビレッジにて音楽練習とレコーディング、
東京ディズニーランドでの行楽。（7 月 4 日、5 日）予定
寝食を共にすることで仲間同士の信頼関係を深める。
また、親元から離れて生活することで自立への 1 歩を踏み出すきっかけを作る。
東京ディズニーランドにてショー、ステージの勉強をする。自分でお金を払い、
買い物や食事をするなどの社会体験をする。

・コンサート（11 月 23 日）予定
新堀ライブ館セゴビアホールにて、年齢、障がい等を問わず色々な方々に楽しんでいただくためのオリジナルのステージ。新曲発表も予定。
楽器や歌など新しい音楽にもチャレンジし、新曲の作詞も手掛けてもらう予定。
利用者同士で指導し合い、協調性を高め、更なる利用者の成長の場にしたい。

・ヒデタクバンドライブ（8 月、1 月）予定
地域の方々との交流を図る。

以上がイベント等の予定となります。

次に収入面についてです。
今年度は、昨年度の工賃の実績が上がり、障がいサービス費による助成金額がアップし、支給額が増えます。
また、処遇改善加算などの加算収入を得るための取り組みも実施します。
前年度同様、助成金収入を得るための取り組みも行っていきます。
更に、カフェの売上を上げるための営業の努力も行います。

利用者への支援は上記に記したイベントや作業時以外にも計画相談支援員、グループホーム、移動支援等の事業所との連携を持ち、自立への支援に力を入れていく考えです。
また、悩みなどの相談にも今まで通り対応できるように職員のスキルアップに努めていきたいと思います。

以上が令和 5 年度の事業計画案となります。

第４号議案　令和５年度会計収支予算案承認の件